



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月10日

上場会社名 (株)さいか屋

上場取引所

東

コード番号 8254

URL <http://www.saikaya.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 足立 進 (TEL) 044(211)3157

四半期報告書提出予定日 平成24年10月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	19,647	△0.6	516	5.8	382	24.5	413	41.3
24年2月期第2四半期	19,769	△19.2	488	6.1	306	11.6	292	△96.0

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 425百万円(48.8%) 24年2月期第2四半期 285百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	13.25	9.19
24年2月期第2四半期	9.37	5.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	24,624	3,059	12.4
24年2月期	25,103	2,626	10.5

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 3,059百万円 24年2月期 2,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	—	—	0.00	0.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	1.9	910	△0.0	570	0.2	570	△17.7	18.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年2月期2Q	31,353,142株	24年2月期	31,353,142株
25年2月期2Q	129,171株	24年2月期	127,362株
25年2月期2Q	31,225,071株	24年2月期2Q	31,227,294株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は平成24年10月10日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
(5) その他	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) 連結売上高	11
(2) 店別売上高	11
(3) 商品別売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年3月1日～8月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などによる持直しの動きは見られたものの、欧州債務危機の再燃や世界経済を牽引してきたアジア地域の成長鈍化、円高の長期化などの影響により、依然として景気は先行き不透明な状況にあります。

百貨店業界におきましては、3月、4月は昨年発生した東日本大震災の影響の反動などにより全国百貨店売上高が前年実績を上回りましたが、7月上旬から中旬にかけての台風や集中豪雨等の天候不順による影響やクリアランスセール開催時期の分散化により夏物商戦は低調に推移いたしました。7月後半からは天候回復と気温の上昇にともない夏物商材が活発に動くようになりましたが、7月上旬から中旬までの売上の落込みをカバーできるほどの伸びには至りませんでした。

このような状況の下、当社中核の百貨店業につきましては、昨年3月の東日本大震災にともない不規則に実施された計画停電による営業時間の大幅な短縮を余儀なくされたことの反動などにより第1四半期は増収となりましたが、当第2四半期は、7月のクリアランスセール開催時期の分散化により夏物商材の売上げが落ち込むとともに買い回りが減り中元商戦にも影響が出たほか、8月は連日の猛暑により盛夏商材が好調に推移したものの、オリンピックのテレビ観戦で外出が減ったこともあり減収となりました。

営業施策面に関しては、当社の創業140周年記念特別企画として各地で話題の商品を数多く取り揃え各店で北海道物産展、九州物産展などの大型催事を開催いたしました。また、テレビやインターネットで話題となった大阪の洋菓子店「マダムシンコ」の人気スウィーツ“マダムブリュレ”や群馬県高崎市の創業百有余年の洋菓子店「ガトーフェスタ・ハラダ」のガトーラスク“グーテ・デ・ロワ”の特別販売会を開催し、各店とも幅広い年齢層のお客様に多数ご来店いただき連日行列ができるほどの盛況となりました。昨年6月から偶数月の15日にシニア世代（65歳以上）限定で販売しご好評いただいている「スマイルシニアデーお買い物券」の販売枚数を4月から増やし、シニア世代向けサービスの内容の充実を図ったほか、5月23日からは、さいか屋カード会員様向けのお中元の取組みとして「早期承りボーナスポイントフェア」を実施いたしました。また、新しいお客様との接点拡大と新しいビジネスモデルへのチャレンジを目的として、横浜市港北区の「ショッピングセンター・トレッサ横浜」にお中元ギフトセンターを期間限定出店いたしました。このほか、創業140周年に合わせて手提げ紙袋のデザインを刷新し、22年ぶりのリニューアルをおこないました。さらに6月には当社ホームページを全面リニューアルし、お客様の利便性の向上とお買物情報の内容充実を図るなどお客様にご満足いただけるような施策を順次実施いたしております。

各店別では、川崎店においては、当社の営業施策である「お客様のニーズにあった大型テナント店の誘致」の一環として平成22年に誘致した「カルディコーヒーファーム」、「サカゼン」をはじめとするテナントが定着し、継続的に来店客数や売上高の増加に寄与しております。横須賀店においては、6月18日より「さいか屋の葬儀サービス」がスタートし、これによりさいか屋全店で「さいか屋の葬儀サービス」がご利用いただけるようになりました。藤沢店においては2月にオープンした登山・アウトドアの専門店「好日山荘」は開店以来、初心者から上級者までのニーズにお応えする品揃えで、幅広い年代のお客様からご支持をいただいております。また、6月27日に日常生活にワンランク上のフードアイテムを提案する「成城石井」がオープンし、新たなお客様のご来店の促進と店舗の活性化につながり、多くのお客様からご好評をいただいております。

一方、全社的な取組みとしては、事業再生計画達成のための業務運営方針“SUPER 7”に基づき、重点戦略に係る課題などについて共通認識のうえ、全力をあげて施策の推進に取り組み営業力の強化に努めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は売上高19,647百万円（前年同期比99.4%）、営業利益516百万円（前年同期比105.8%）、経常利益382百万円（前年同期比124.5%）、四半期純利益は413百万円（前年同期比141.3）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産24,624百万円となり、前連結会計年度末に比べ478百万円減少しました。これは主に、借入金の返済による現金及び預金の減少および減価償却による有形固定資産の減少等によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて911百万円減少し21,565百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べて433百万円増加し3,059百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ306百万円減少し、2,021百万円となりました。減少の主な理由は長期借入金の返済等によるものです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、823百万円（前年同期比112.0%）の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益407百万円および減価償却費530百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、159百万円（前年同期は136百万円の収入）の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出163百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,017百万円（前年同期比360.3%）の支出となりました。これは主に長期借入金の返済による支出1,041百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成24年4月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、重要性が増したため株式会社さいか屋友の会を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(退職給付会計)

当社は、平成24年8月1日付で退職金規程を改定しております。これに伴い発生した過去勤務債務66,208千円を一括して償却し、特別利益に計上しております。

(5) その他

当社は、シダックス・コミュニティー株式会社から、同社が当社横須賀店南館内に賃借のうえ、現在も引続き営業しているカラオケ店の賃料について、平成22年11月10日付で賃料減額の確認を求める訴訟の提起を受けております。

当社は、両社間での契約事項には何ら問題なく、解決に向け誠実に協議を続けてまいりましたが、シダックス・コミュニティー株式会社が主張している主要部分が事実と異なっていることなどから、上記訴訟の減額確認請求には理由がないと考えております。

なお、本件による当社業績への影響はないと認識しておりますが、万が一影響が出た場合は、速やかにお知らせいたします。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,327,498	2,111,169
受取手形及び売掛金	759,627	763,896
商品	1,574,231	1,532,882
貯蔵品	48,412	49,778
その他	369,379	351,866
貸倒引当金	△2,080	△250
流動資産合計	5,077,069	4,809,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,589,424	9,198,811
土地	7,574,679	7,552,328
リース資産（純額）	58,145	55,979
その他（純額）	59,427	51,470
有形固定資産合計	17,281,677	16,858,589
無形固定資産		
その他	118,033	109,882
無形固定資産合計	118,033	109,882
投資その他の資産		
投資有価証券	308,584	322,779
敷金及び保証金	2,025,455	2,252,005
破産更生債権等	38,964	32,596
その他	276,128	261,859
貸倒引当金	△27,893	△25,371
投資その他の資産合計	2,621,239	2,843,869
固定資産合計	20,020,951	19,812,341
繰延資産		
社債発行費	5,306	3,161
繰延資産合計	5,306	3,161
資産合計	25,103,326	24,624,845

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,866,108	2,968,866
短期借入金	98,800	85,200
1年内返済予定の長期借入金	991,618	686,524
1年内償還予定の社債	240,000	190,000
未払法人税等	15,636	14,063
賞与引当金	24,840	34,560
商品券回収損引当金	618,397	631,694
事業構造改善引当金	26,554	25,739
その他	1,985,944	2,059,159
流動負債合計	6,867,898	6,695,807
固定負債		
社債	140,000	45,000
長期借入金	13,999,124	13,457,600
繰延税金負債	233,131	225,362
退職給付引当金	413,835	356,217
資産除去債務	195,130	196,790
その他	628,083	588,831
固定負債合計	15,609,305	14,869,802
負債合計	22,477,204	21,565,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	△905,796	△484,150
自己株式	△41,419	△41,526
株主資本合計	2,635,154	3,056,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,032	2,542
その他の包括利益累計額合計	△9,032	2,542
純資産合計	2,626,122	3,059,235
負債純資産合計	25,103,326	24,624,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
売上高	19,769,970	19,647,055
売上原価	15,323,494	15,231,787
売上総利益	4,446,476	4,415,267
販売費及び一般管理費	3,958,340	3,898,833
営業利益	488,136	516,434
営業外収益		
受取利息	7,877	3,578
受取配当金	1,863	2,002
還付加算金	—	20,078
その他	31,976	17,881
営業外収益合計	41,717	43,540
営業外費用		
支払利息	196,418	159,284
その他	26,486	18,445
営業外費用合計	222,904	177,730
経常利益	306,949	382,245
特別利益		
退職給付制度改定益	—	66,208
固定資産売却益	105,619	—
貸倒引当金戻入額	1,217	—
事業構造改善費用戻入額	10,608	—
特別利益合計	117,445	66,208
特別損失		
固定資産除却損	2,046	326
減損損失	—	40,127
災害による損失	15,234	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	71,044	—
特別損失合計	88,325	40,453
税金等調整前四半期純利益	336,069	407,999
法人税、住民税及び事業税	3,680	3,874
法人税等調整額	39,664	△9,513
法人税等合計	43,344	△5,639
少数株主損益調整前四半期純利益	292,725	413,638
四半期純利益	292,725	413,638

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	292,725	413,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,923	11,574
その他の包括利益合計	△6,923	11,574
四半期包括利益	285,801	425,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285,801	425,213
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	336,069	407,999
減価償却費	559,549	530,728
減損損失	—	40,127
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△74,170	△4,351
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	18,929	13,297
賞与引当金の増減額(△は減少)	906	9,720
退職給付引当金の増減額(△は減少)	335	△57,618
受取利息及び受取配当金	△9,741	△5,580
支払利息	196,418	159,284
有形固定資産売却損益(△は益)	△105,619	—
有形固定資産除却損	2,046	326
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	71,044	—
売上債権の増減額(△は増加)	189,314	△4,269
たな卸資産の増減額(△は増加)	135,643	41,359
仕入債務の増減額(△は減少)	47,385	102,758
その他	△435,410	△251,436
小計	932,701	982,344
利息及び配当金の受取額	9,638	5,580
利息の支払額	△193,436	△157,661
事業構造改善支出	△7,631	—
法人税等の支払額	△6,294	△7,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	734,975	823,133
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,223	△90,000
定期預金の払戻による収入	28,918	100,000
有価証券の取得による支出	△352	—
有形固定資産の取得による支出	△102,054	△163,595
有形固定資産の売却による収入	248,042	—
無形固定資産の取得による支出	△1,300	△5,823
投資有価証券の取得による支出	—	△376
貸付金の回収による収入	307	17
差入保証金の差入による支出	△18,918	—
差入保証金の回収による収入	50	—
その他	2,144	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	136,615	△159,777
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△19,200	△13,600
長期借入れによる収入	225,000	195,000
長期借入金の返済による支出	△254,411	△1,041,618
社債の償還による支出	△225,000	△145,000
リース債務の返済による支出	—	△11,757
その他	△8,639	△106
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,250	△1,017,082
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	589,340	△353,725
現金及び現金同等物の期首残高	2,935,586	2,327,498
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	47,396
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,524,926	2,021,169

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年3月1日 至平成23年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	百貨店業	金融業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	19,768,132	1,837	19,769,970	—	19,769,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,957	12,986	14,944	△14,944	—
計	19,770,090	14,824	19,784,914	△14,944	19,769,970
セグメント利益又は損失(△)	486,620	△5,066	481,554	6,581	488,136

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額6,581千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年3月1日 至平成24年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	百貨店業	金融業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	19,645,045	2,009	19,647,055	—	19,647,055
セグメント間の内部売上高 又は振替高	838	12,982	13,821	△13,821	—
計	19,645,884	14,992	19,660,876	△13,821	19,647,055
セグメント利益	512,308	1,580	513,889	2,544	516,434

(注) 1. セグメント利益の調整額2,544千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間において連結の範囲に含めました株式会社さいか屋友の会は、百貨店業に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「百貨店業」セグメントにおいて、一部の固定資産の売却予定額までの減額分を減損損失として計上しております。なお、当該減損損失計上額は、当第2四半期連結累計期間においては40,127千円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日）

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
(株)さいか屋	19,769,812	98.4	19,619,010	98.0	△150,802	99.2
アルファトレンド(株)	301,309	1.5	366,838	1.8	65,529	121.7
(株)エーエムカードサービス	14,824	0.1	14,992	0.1	167	101.1
(株)さいか屋友の会	—	—	11,044	0.1	—	—
小 計	20,085,946	100.0	20,011,886	100.0	△74,060	99.6
内部売上高の消去	△315,976	—	△364,830	—	△48,854	115.5
合 計	19,769,970	—	19,647,055	—	△122,914	99.4

(参考) (株)さいか屋友の会の前第2四半期連結累計期間の売上高は13,866千円で全額内部売上高になります。

(2) 店別売上高 (単体)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
川崎店	5,351,960	27.9	5,520,204	29.0	168,243	103.1
横須賀店	5,370,322	27.9	5,252,028	27.6	△118,294	97.8
藤沢店	7,810,631	40.6	7,637,486	40.1	△173,145	97.8
町田ジョルナ	689,254	3.6	638,852	3.3	△50,401	92.7
小 計	19,222,169	100.0	19,048,571	100.0	△173,597	99.1
テナント及び手数料収入	547,643	—	570,438	—	22,794	104.2
合 計	19,769,812	—	19,619,010	—	△150,802	99.2

(3) 商品別売上高 (単体)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	5,614,289	29.2	5,909,068	31.0	294,778	105.3
身回品	1,474,019	7.7	1,434,673	7.5	△39,346	97.3
雑貨	2,482,595	12.9	2,533,742	13.3	51,147	102.1
家庭用品	599,706	3.1	602,995	3.2	3,288	100.5
食料品	7,295,913	38.0	6,836,676	35.9	△459,236	93.7
食堂・喫茶	622,751	3.2	635,147	3.3	12,395	102.0
その他	1,132,892	5.9	1,096,267	5.8	△36,625	96.8
合 計	19,222,169	100.0	19,048,571	100.0	△173,597	99.1

外商扱高	4,030,615	21.0	3,754,229	19.7
------	-----------	------	-----------	------